

三鷹市で「やぶきの新鮮野菜」をPR!

連雀コミュニティまつり



10月17日、姉妹都市である東京都三鷹市の連雀地区住民協議会主催の「第31回連雀コミュニティまつり」に招かれ、やぶきぐるぐるNowker'sなどの皆さんが参加し、町の新鮮野菜をPRしました。

ブロッコリーやトマト、キャベツ、ジャガイモなど、数多くの野菜を取り揃えたほか、新米も販売し、来場者から大好評。また、地元の中学生や住民協議会の皆さんも一緒になって、「やぶきの新鮮野菜」の販売を手伝ってくれました。

図 産業振興課 農政係 ☎(42)2115

三鷹の森フェスティバル2015

10月18日、三鷹市で開催された「三鷹の森フェスティバル2015」に矢吹町も参加し、町の新鮮野菜、果物、新米の販売を通して、三鷹市の皆さんに「やぶき」をPRしました。

晴天にも恵まれ、会場には多くの皆さんが来場。来場者の中には「矢吹町出身です!」「矢吹の美味しい野菜を毎年楽しみにしています!」などの声もあり、盛況のうちに完売となりました。

図 総務課 行政管理係 ☎(42)2111



～日本一美しい川風景を夢みて～  
「隈戸川お花まつり」開催

11月7日、地域づくり民間団体こうすっぺ西側イメージアップ作戦(富永創造会長)主催の「お花で元気もりもり!隈戸川お花まつり」が、町西側の隈戸川沿い、桜ヶ丘広場で開催されました。



隈戸川を美しい川風景にするため、継続して行われているこのイベントの今回の参加者は、5歳から70歳代の皆さん25人。

快晴の下、心を込めて作業に汗を流す参加者の皆さんにより、色とりどりのパンジーの苗が桜ヶ丘広場に植えられたほか、水車小屋跡の広場にも、パンジーの苗とチューリップの球根が植えられました。

まちづくり Industrial Promotion & Partnership  
産業振興&協働

～にぎやかな街なかづくり～  
「第1回100年後も誇れる奥州街道車座会議」開催

10月12日(体育の日)、やぶき復興まちづくりセンター(トイショップウエダ向かい)で、今年新たに発足したまちづくり団体「街ナビやぶき」主催のワークショップが開催されました。祝日にも関わらず、町内外から、中学生を含む幅広い年齢層の皆さんが多数参加し、街なかの奥州街道をにぎやかにするための方策として、「町が建設を予定している公共複合施設には、どんな施設が、どこに、どんな形で必要なのか?」を6つの班に分かれて話し合いました。

施設については、「図書館、商業スペース、多世代交流や子育て施設、医療施設、足湯や映画館、スタジオも必要ではないか」など多くの意見が出され、建物については、「温かみや親



しみのある木造が良いのでは」との意見が出たほか、「目印となる木造タワーや防音室を地下へ」など、様々な、そして貴重な意見が出されました。街ナビやぶきでは、これらの意見をまとめ上げ、町民が必要としている複合施設として町へ提案する予定です。

なお、第2回目のワークショップは1月末頃、複合施設を含め、街並み景観をどのようにしていくかなどについて、実施する予定です。

図 都市建設課 都市計画係 ☎(42)2116

～快適な走りを応援!～  
「ふくしま駅伝」コースを清掃

今年も「ふくしま駅伝」出場選手が矢吹町を快適に走れるように、11月11日、矢吹町建設協力会(小室敏会長)が沿道の草刈・清掃作業を実施しました。

参加企業20社、55人の参加者は、ダンプカーや草刈機などを駆使し、コースに使われる町内の沿道6.7kmを4工区に分かれて作業を行いました。



建設協力会の皆さんのおかげで、ふくしま駅伝ランナーはもとより、沿道で応援した皆さんも快適なひと時を過ごすことができました。